

### Ⅲ 第一種事業所調査結果の概要（事業所規模 30 人以上）

#### 1 概況

平成23年の常用労働者数30人以上の事業所の賃金、労働時間及び雇用の概況は、次のとおりである。

(1) 一人平均月間給与総額は271,861円で、指数は前年と同じとなった。

このうち、定期給与は231,242円で、前年に比べ0.4%減となった。

(2) 一人平均月間総実労働時間は153.7時間で、前年に比べ1.0%減となった。このうち、所定内労働時間は143.3時間で前年に比べ0.8%の減、所定外労働時間は10.4時間で前年に比べ3.9%減となった。

(3) 一人平均月間出勤日数は20.2日で、前年に比べ0.2日減となった。

(4) 月間平均常用労働者数は211,237人で、前年に比べ0.7%減、雇用指数は99.3となった。

※以降、一人平均月間の賃金、労働時間、出勤日数と月間平均の常用労働者数を表す。

表1 平成23年毎月勤労統計調査結果の概要（事業所規模30人以上）

区 分	青 森 県		全 国		水 準 全国=100
	実 数	前年比<差>	実 数	前年比<差>	
1 賃金					
現金給与総額	271,861 円	0.0 %	362,296 円	0.6 %	75.0
定期給与	231,242 円	△ 0.4 %	291,783 円	0.2 %	79.3
特別給与	40,619 円	< 1,227 円 >	70,513 円	2.2 %	57.6
2 労働時間数及び出勤日数					
総実労働時間	153.7 時間	△ 1.0 %	149.0 時間	△ 0.6 %	
所定内労働時間数	143.3 時間	△ 0.8 %	137.1 時間	△ 0.5 %	
所定外労働時間数	10.4 時間	△ 3.9 %	11.9 時間	△ 1.1 %	
出勤日数	20.2 日	< △0.2 日 >	19.0 日	< 0.0 日 >	
3 雇 用					
労働者数	211,237 人	△ 0.7 %	26,149 千人	△ 0.1 %	
入職率	1.93 %	< 0.07 ポイント >	1.74 %	< △0.05 ポイント >	
離職率	1.95 %	< 0.03 ポイント >	1.79 %	< △0.04 ポイント >	

注) ① < >内は前年差

②前年比は、時系列での比較を可能にするため、指数により算出している。このため実数で計算した場合と値が異なることがある。

## 2 賃 金

(1) 現金給与総額は、調査産業計では 271,861 円、前年より 1,189 円増で、前年比 0.0% (指数換算、以下同様) となった。全国平均を 100 とした場合、青森県の水準は、調査産業計では 75.0 (以下全国対比と表記) となった。

産業別にみると、教育, 学習支援業が 513,410 円 (全国対比 115.0) と最も高かったほか、次いで学術研究, 専門・技術サービス業が 453,253 円 (全国対比 87.8)、情報通信業が 404,859 円 (全国対比 80.0) と高かった。また、宿泊業, 飲食サービス業が 140,814 円 (全国対比 90.8) で最も低かったほか、次いで生活関連サービス業, 娯楽業が 171,023 円 (全国対比 80.7)、卸売業, 小売業が 171,578 円 (全国対比 58.7) と低かった。

(2) 定期給与 (きまって支給する給与)

定期給与は、調査産業計では 231,242 円 (全国対比 79.3)、前年より 38 円減で、前年比 0.4% 減となった。

産業別にみると、教育, 学習支援業が 392,590 円 (全国対比 114.5) と最も高かったほか、次いで学術研究, 専門・技術サービス業が 364,867 円 (全国対比 90.5)、情報通信業が 317,979 円 (全国対比 81.0) と高かった。また、宿泊業, 飲食サービス業が 132,925 円 (全国対比 93.1) で最も低かったほか、次いで卸売業, 小売業が 152,243 円 (全国対比 64.2)、生活関連サービス業, 娯楽業が 160,815 円 (全国対比 84.7) と低かった。

(3) 特別給与

特別給与は、調査産業計では 40,619 円 (全国対比 57.6)、前年より 1,227 円増となった。産業別にみると、教育, 学習支援業が 120,820 円 (全国対比 116.8) と最も高かったほか、次いで学術研究, 専門・技術サービス業が 88,386 円 (全国対比 77.9)、情報通信業が 86,880 円 (全国対比 76.5) と高かった。また、宿泊業, 飲食サービス業が 7,889 円 (全国対比 64.8) で最も低かったほか、次いで生活関連サービス業, 娯楽業が 10,208 円 (全国対比 46.2)、卸売業, 小売業が 19,335 円 (全国対比 34.8) と低かった。

表2 給与の推移(事業所規模30人以上)

区 分		現金給与総額		定期給与		特別給与		賃金水準(全国=100)		
		青森県	全 国	青森県	全 国	青森県	全 国	給与総額	定期給与	特別給与
実 額	平成15年	310,867	389,664	254,135	307,471	56,732	82,193	79.8	82.7	69.0
	平成16年	308,550	376,964	253,850	299,380	54,700	77,584	81.9	84.8	70.5
	平成17年	304,410	380,438	251,121	300,918	53,289	79,520	80.0	83.5	67.0
	平成18年	304,090	384,401	250,066	302,746	54,024	81,655	79.1	82.6	66.2
	平成19年	288,988	377,731	240,124	299,782	48,864	77,949	76.5	80.1	62.7
	平成20年	287,180	379,497	238,119	300,694	49,061	78,803	75.7	79.2	62.3
	平成21年	266,145	355,223	227,408	288,478	38,737	66,745	74.9	78.8	58.0
	平成22年	270,672	360,276	231,280	291,210	39,392	69,066	75.1	79.4	57.0
	平成23年	271,861	362,296	231,242	291,783	40,619	70,513	75.0	79.3	57.6

表3 産業別給与の比較(事業所規模30人以上)

区 分	現金給与総額		全国 =100	定期給与		全国 =100	特別給与		全国 =100
	青森県	全 国		青森県	全 国		青森県	全 国	
	円	円		円	円		円	円	
調査産業計	271,861	362,296	75.0	231,242	291,783	79.3	40,619	70,513	57.6
建設業	301,423	479,115	62.9	270,537	382,871	70.7	30,886	96,244	32.1
製造業	263,117	399,876	65.8	224,522	314,861	71.3	38,595	85,015	45.4
情報通信業	404,859	505,923	80.0	317,979	392,414	81.0	86,880	113,509	76.5
運輸業,郵便業	342,638	344,261	99.5	296,555	291,045	101.9	46,083	53,216	86.6
卸売業,小売業	171,578	292,459	58.7	152,243	236,962	64.2	19,335	55,497	34.8
金融業,保険業	362,748	522,995	69.4	295,132	397,513	74.2	67,616	125,482	53.9
不動産業,物品賃貸業	225,404	383,303	58.8	199,145	305,168	65.3	26,259	78,135	33.6
学術研究,専門・技術サービス業	453,253	516,504	87.8	364,867	403,036	90.5	88,386	113,468	77.9
宿泊業,飲食サービス業	140,814	155,008	90.8	132,925	142,837	93.1	7,889	12,171	64.8
生活関連サービス業,娯楽業	171,023	211,993	80.7	160,815	189,920	84.7	10,208	22,073	46.2
教育,学習支援業	513,410	446,491	115.0	392,590	343,008	114.5	120,820	103,483	116.8
医療,福祉	273,816	339,927	80.6	236,468	282,132	83.8	37,348	57,795	64.6
複合サービス事業	294,723	470,264	62.7	250,595	370,664	67.6	44,128	99,600	44.3
サービス業(他に分類されないもの)	193,003	257,750	74.9	165,332	221,805	74.5	27,671	35,945	77.0

図1 産業別給与の全国対比(全国=100)(事業所規模30人以上)青森県

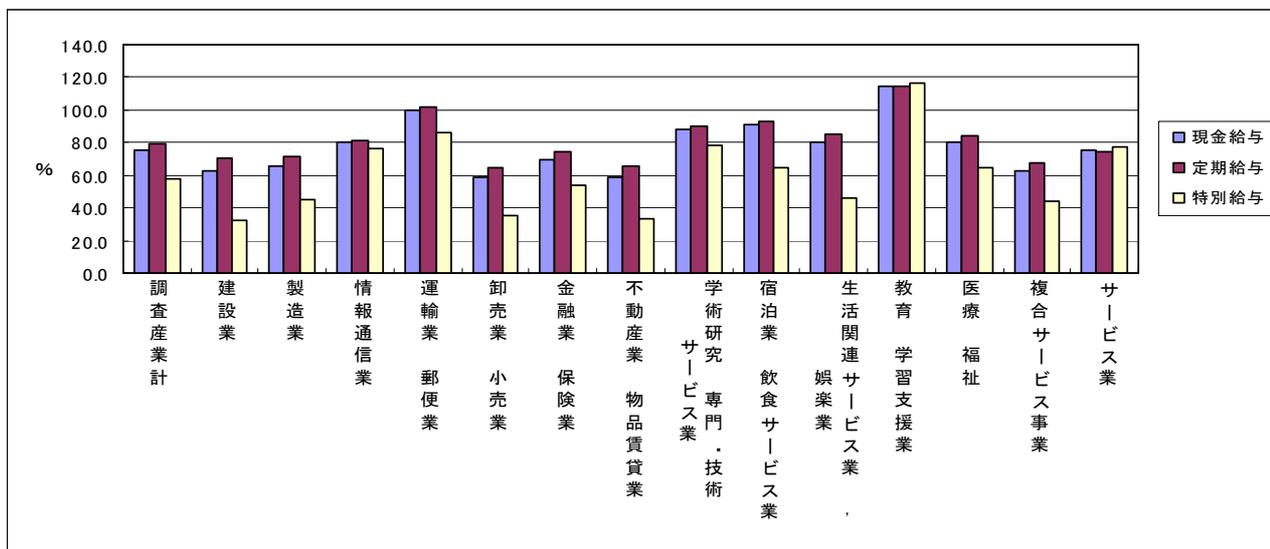
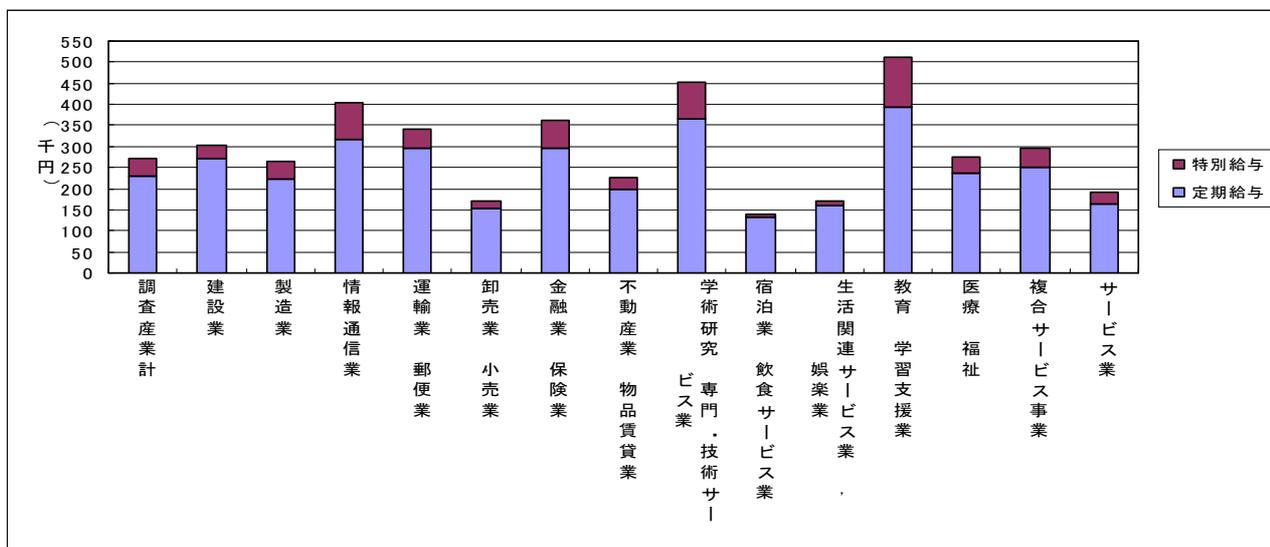


図2 産業別給与の比較(事業所規模30人以上)青森県



※ 特別給与+定期給与=現金給与総額

(4) 男女別給与

現金給与総額は、調査産業計で男性は340,435円で前年より522円減となり、女性は198,926円で前年より4,511円増となった。男性を100としたときの女性の水準をみると、調査産業計で58.4（以下男性比と表記）で前年より1.4ポイント増となった（全国は男性比51.6で前年より0.1ポイント増）。

産業別にみると、男性は教育、学習支援業が562,874円と最も高かったほか、次いで金融業、保険業が525,950円、学術研究、専門・技術サービス業が510,154円と高かった。女性は教育、学習支援業が468,411円（男性比83.2、全国69.6）と最も高かったほか、次いで情報通信業が295,469円（男性比68.1、全国63.5）と高かった。

また、男性は宿泊業、飲食サービス業が191,563円で最も低かったほか、次いで生活関連サービス業、娯楽業が242,640円、卸売業、小売業が244,887円と低かった。女性はサービス業（他に分類されないもの）が103,669円（男性比41.2、全国50.0）と最も低かったほか、次いで宿泊業、飲食サービス業が104,914円（男性比54.8、全国48.6）、生活関連サービス業が121,752円（男性比50.2、全国52.6）と低かった。

男性比が最も大きい産業は、教育、学習支援業が83.2（全国62.7）、次いで複合サービス事業が71.4（全国56.5）、情報通信業が68.1（全国63.5）と大きかった。男性比が最も小さい産業は学術研究、専門・技術サービス業の39.1（全国57.3）で、次いでサービス業（他に分類されないもの）の41.2（全国50.0）、不動産業、物品賃貸業の45.1（全国53.3）、金融業、保険業が47.0（全国45.6）と小さかった。

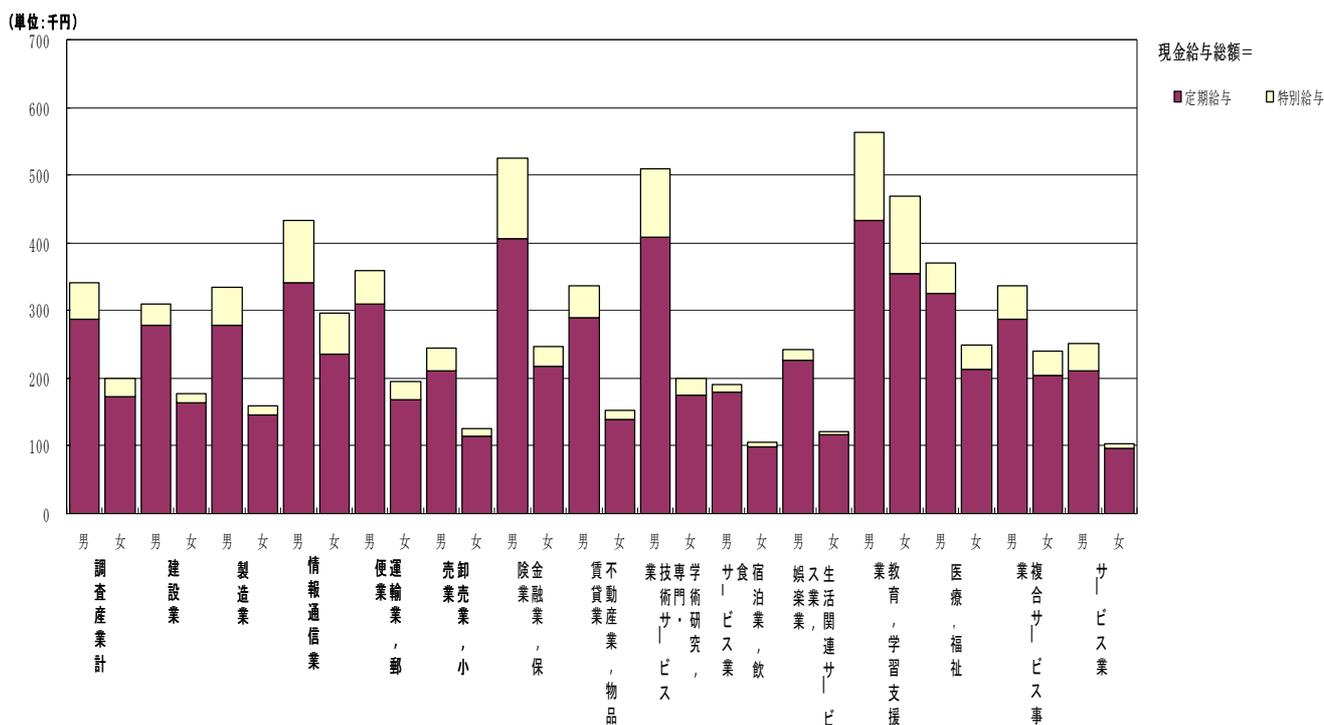
表4 産業別給与の比較(事業所規模30人以上) 青森県

区 分	現金給与総額		女性の水準 (男=100)	定期給与		女性の水準 (男=100)	特別給与		女性の水準 (男=100)
	男	女		男	女		男	女	
	円	円		円	円		円	円	
調査産業計	340,435	198,926	58.4	286,919	172,023	60.0	53,516	26,903	50.3
建設業	309,064	177,909	57.6	277,151	163,630	59.0	31,913	14,279	44.7
製造業	333,290	159,708	47.9	278,614	144,810	52.0	54,676	14,898	27.2
情報通信業	433,941	295,469	68.1	339,961	235,296	69.2	93,980	60,173	64.0
運輸業、郵便業	358,393	194,987	54.4	310,171	168,949	54.5	48,222	26,038	54.0
卸売業、小売業	244,887	125,798	51.4	211,597	115,178	54.4	33,290	10,620	31.9
金融業、保険業	525,950	247,150	47.0	405,488	216,966	53.5	120,462	30,184	25.1
不動産業、物品賃貸業	337,255	151,964	45.1	289,408	139,879	48.3	47,847	12,085	25.3
学術研究、専門・技術サービス業	510,154	199,666	39.1	407,393	175,345	43.0	102,761	24,321	23.7
宿泊業、飲食サービス業	191,563	104,914	54.8	179,921	99,681	55.4	11,642	5,233	44.9
生活関連サービス業、娯楽業	242,640	121,752	50.2	225,746	116,144	51.4	16,894	5,608	33.2
教育、学習支援業	562,874	468,411	83.2	433,993	354,924	81.8	128,881	113,487	88.1
医療、福祉	369,178	248,741	67.4	324,670	213,276	65.7	44,508	35,465	79.7
複合サービス事業	336,542	240,231	71.4	286,273	204,106	71.3	50,269	36,125	71.9
サービス業(他に分類されないもの)	251,714	103,669	41.2	210,515	96,581	45.9	41,199	7,088	17.2

表5 産業別給与の比較(事業所規模30人以上) 全国

区 分	現金給与総額		女性の水準 (男=100)	定期給与		女性の水準 (男=100)	特別給与		女性の水準 (男=100)
	男	女		男	女		男	女	
	円	円		円	円		円	円	
調査産業計	453,609	234,150	51.6	360,665	195,116	54.1	92,944	39,034	42.0
鉱業	513,685	341,981	66.6	385,501	255,985	66.4	128,184	85,996	67.1
建設業	501,931	302,658	60.3	401,150	241,502	60.2	100,781	61,156	60.7
製造業	463,235	226,216	48.8	361,379	187,361	51.8	101,856	38,855	38.1
電気・ガス業	641,150	400,932	62.5	494,192	310,757	62.9	146,958	90,175	61.4
情報通信業	551,812	350,225	63.5	427,078	274,800	64.3	124,734	75,425	60.5
運輸業,郵便業	372,441	213,617	57.4	314,726	181,262	57.6	57,715	32,355	56.1
卸売業,小売業	435,475	163,747	37.6	342,435	142,039	41.5	93,040	21,708	23.3
金融業,保険業	714,258	325,939	45.6	534,080	256,810	48.1	180,178	69,129	38.4
不動産業,物品賃貸業	451,941	240,965	53.3	356,986	197,710	55.4	94,955	43,255	45.6
学術研究,専門・技術サービス業	572,853	328,515	57.3	444,504	264,692	59.5	128,349	63,823	49.7
宿泊業,飲食サービス業	219,918	106,777	48.6	199,103	101,028	50.7	20,815	5,749	27.6
生活関連サービス業,娯楽業	290,446	152,677	52.6	254,835	140,839	55.3	35,611	11,838	33.2
教育,学習支援業	517,927	360,248	69.6	394,168	281,243	71.4	123,759	79,005	63.8
医療,福祉	470,503	294,888	62.7	398,456	242,009	60.7	72,047	52,879	73.4
複合サービス事業	532,374	300,884	56.5	417,999	241,575	57.8	114,375	59,309	51.9
サービス業(他に分類されないもの)	336,191	168,123	50.0	281,185	153,957	54.8	55,006	14,166	25.8

図3 産業別、男女別給与の比較(事業所規模30人以上) 青森県



### 3 労働時間と出勤日数

#### (1) 労働時間

##### ア 総実労働時間

総実労働時間は、調査産業計では153.7時間、前年より1.4時間減で、前年比1.0%減となり、全国の149.0時間より4.7時間長かった。

産業別では、運輸業、郵便業が186.5時間（全国173.3時間）と最も長かったほか、次いで建設業が168.7時間（全国172.6時間）、製造業が166.1時間（全国162.2時間）と長かった。また、卸売業、小売業が132.1時間（全国137.3時間）と最も短かったほか、次いで宿泊業、飲食サービス業が133.7時間（全国113.1時間）、サービス業（他に分類されないもの）が137.9時間（全国143.0時間）と短かった。

##### イ 所定内労働時間

所定内労働時間は、調査産業計では143.3時間、前年より1.2時間減で、前年比0.8%減となり、全国の137.1時間より6.2時間長かった。

産業別では、不動産業、物品賃貸業が160.1時間（全国137.5時間）と最も長かったほか、次いで建設業が155.0時間（全国154.3時間）、運輸業、郵便業と医療、福祉が153.7時間（全国148.6時間、136.3時間）と長かった。また、宿泊業、飲食サービス業が125.5時間（全国107.1時間）と最も短かったほか、次いで卸売業、小売業が126.7時間（全国130.7時間）、サービス業（他に分類されないもの）が130.5時間（全国131.0時間）と短かった。

##### ウ 所定外労働時間

所定外労働時間は、調査産業計では10.4時間、前年より0.2時間減で、前年比3.9%減となり、全国の11.9時間より1.5時間短かった。

産業別では、運輸業、郵便業が32.8時間（全国24.7時間）と最も長かったほか、次いで製造業が15.4時間（全国15.4時間）、建設業が13.7時間（全国18.3時間）と長かった。また、教育、学習支援業が2.8時間（全国7.0時間）と最も短かったほか、次いで複合サービス業が3.7時間（全国9.0時間）、生活関連サービス業、娯楽業が4.1時間（全国7.3時間）と短かった。

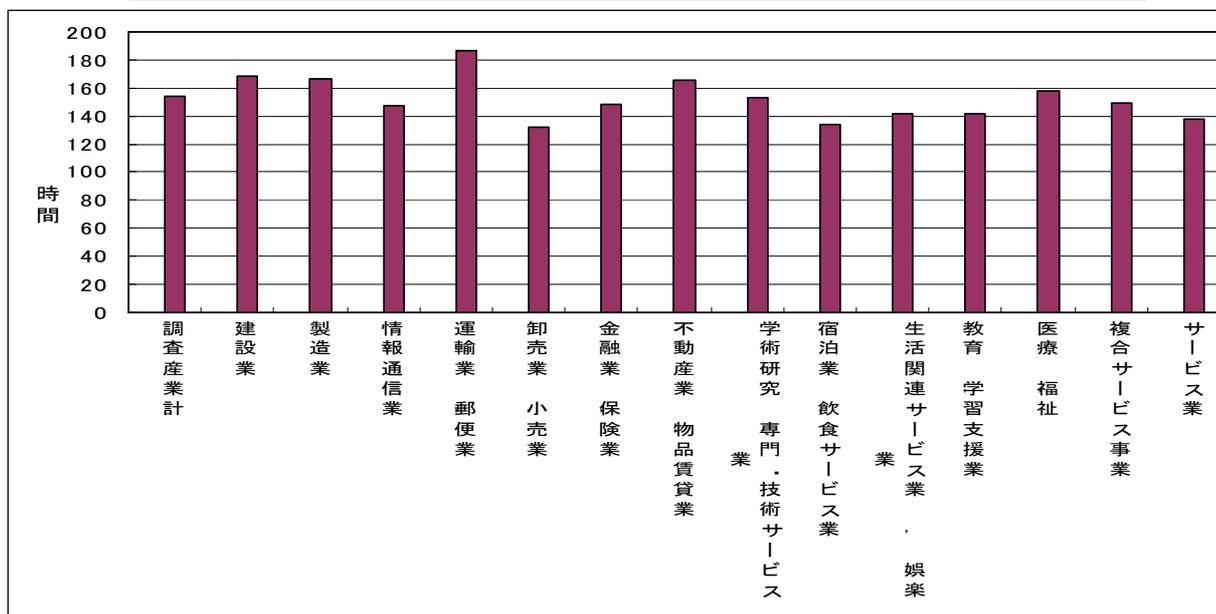
表6 労働時間数の推移(事業所規模30人以上)

区 分		総実労働時間数		所定内労働時間数		所定外労働時間数		青森県一全国		
		青森県	全 国	青森県	全 国	青森県	全 国	総 実	所定内	所定外
実 数	平成15年	158.8	153.8	148.7	141.7	10.1	12.1	5.0	7.0	△ 2.0
	平成16年	161.9	153.3	150.5	140.9	11.4	12.4	8.6	9.6	△ 1.0
	平成17年	159.1	152.4	148.2	140.0	10.9	12.4	6.7	8.2	△ 1.5
	平成18年	159.7	153.5	148.4	140.6	11.3	12.9	6.2	7.8	△ 1.6
	平成19年	156.8	154.2	145.1	140.8	11.7	13.4	2.6	4.3	△ 1.7
	平成20年	154.9	153.0	144.0	140.1	10.9	12.9	1.9	3.9	△ 2.0
	平成21年	153.8	147.3	144.4	136.4	9.4	10.9	6.5	8.0	△ 1.5
	平成22年	155.1	149.8	144.5	137.8	10.6	12.0	5.3	6.7	△ 1.4
	平成23年	153.7	149.0	143.3	137.1	10.4	11.9	4.7	6.2	△ 1.5

表7 産業別月間労働時間の全国対比(事業所規模30人以上)

区 分	総実労働時間数			所定内労働時間数			所定外労働時間数		
	青森県	全 国	青森一全国	青森県	全 国	青森一全国	青森	全 国	青森一全国
調査産業計	153.7	149.0	4.7	143.3	137.1	6.2	10.4	11.9	△ 1.5
建設業	168.7	172.6	△ 3.9	155.0	154.3	0.7	13.7	18.3	△ 4.6
製造業	166.1	162.2	3.9	150.7	146.8	3.9	15.4	15.4	0.0
情報通信業	146.9	160.3	△ 13.4	137.0	143.1	△ 6.1	9.9	17.2	△ 7.3
運輸業,郵便業	186.5	173.3	13.2	153.7	148.6	5.1	32.8	24.7	8.1
卸売業,小売業	132.1	137.3	△ 5.2	126.7	130.7	△ 4.0	5.4	6.6	△ 1.2
金融業,保険業	147.9	151.8	△ 3.9	141.3	138.5	2.8	6.6	13.3	△ 6.7
不動産業,物品賃貸業	165.3	148.2	17.1	160.1	137.5	22.6	5.2	10.7	△ 5.5
学術研究,専門・技術サービス業	153.0	156.1	△ 3.1	141.8	142.7	△ 0.9	11.2	13.4	△ 2.2
宿泊業,飲食サービス業	133.7	113.1	20.6	125.5	107.1	18.4	8.2	6.0	2.2
生活関連サービス業,娯楽業	142.1	136.2	5.9	138.0	128.9	9.1	4.1	7.3	△ 3.2
教育,学習支援業	141.9	128.1	13.8	139.1	121.1	18.0	2.8	7.0	△ 4.2
医療,福祉	158.1	142.6	15.5	153.7	136.3	17.4	4.4	6.3	△ 1.9
複合サービス事業	149.2	153.9	△ 4.7	145.5	144.9	0.6	3.7	9.0	△ 5.3
サービス業	137.9	143.0	△ 5.1	130.5	131.0	△ 0.5	7.4	12.0	△ 4.6

図4 総実労働時間数の産業別比較(事業所規模30人以上) 青森県



(2) 出勤日数

出勤日数は、調査産業計では20.2日、前年に比べ0.2日減となり、全国の19.0日より1.2日多かった。

産業別では、卸売業、小売業と生活関連サービス業、娯楽業が21.5日（全国19.3日、18.8日）と最も多かったほか、次いで不動産業、物品賃貸業が21.1日（全国19.2日）と多かった。また、教育、学習支援業が18.6日（全国17.1日）と最も少なかったほか、次いで情報通信業が18.7日（全国19.1日）、宿泊業、飲食サービス業が18.8日（全国16.8日）と少なかった。

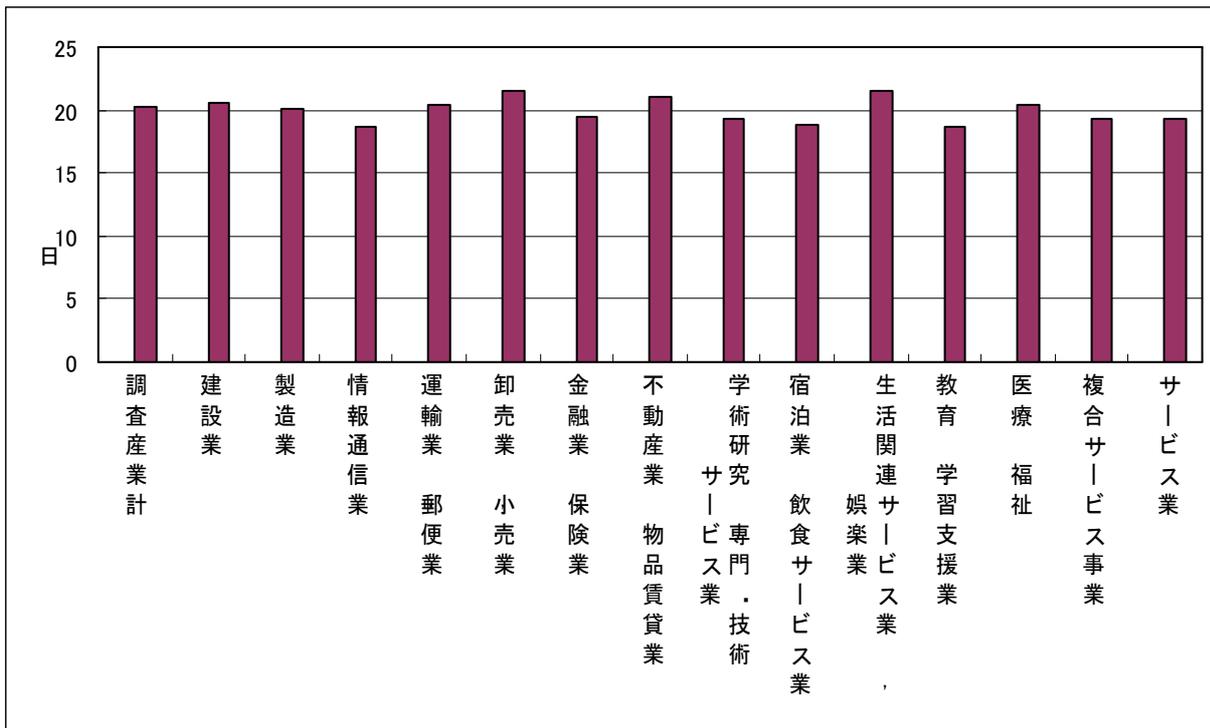
表8 出勤日数の推移(事業所規模30人以上)

区 分		出勤日数		
		青森県	全 国	青森-全国
		日	日	日
実 数	平成15年	20.3	19.6	0.7
	平成16年	20.7	19.6	1.1
	平成17年	20.4	19.4	1.0
	平成18年	20.5	19.4	1.1
	平成19年	20.6	19.4	1.2
	平成20年	20.4	19.3	1.1
	平成21年	20.4	18.8	1.6
	平成22年	20.4	19.0	1.4
平成23年	20.2	19.0	1.2	

表9 産業別月出勤日数の動き(事業所規模30人以上)

区 分	青 森 県		全 国	
	出勤日数	前年 増減差	出勤日数	前年 増減差
	日	日	日	日
調査産業計	20.2	△ 0.2	19.0	-
建設業	20.5	△ 0.8	20.5	-
製造業	20.1	△ 0.1	19.3	△ 0.1
情報通信業	18.7	△ 0.1	19.1	△ 0.1
運輸業,郵便業	20.4	△ 0.2	20.1	△ 0.1
卸売業,小売業	21.5	△ 0.1	19.3	-
金融業,保険業	19.5	-	19.0	-
不動産業,物品賃貸業	21.1	0.2	19.2	△ 0.1
学術研究,専門・技術サービス業	19.3	△ 0.1	18.8	△ 0.1
宿泊業,飲食サービス業	18.8	△ 1.3	16.8	△ 0.2
生活関連サービス業,娯楽業	21.5	-	18.8	-
教育,学習支援業	18.6	0.2	17.1	△ 0.1
医療,福祉	20.4	△ 0.1	18.9	-
複合サービス事業	19.3	0.1	19.1	△ 0.2
サービス業	19.3	△ 0.2	18.4	△ 0.1

図5 出勤日数の産業別比較（事業所規模 30 人以上）青森県



### (3) 男女別労働時間

総実労働時間は、調査産業計では男性が 164.4 時間で前年より 1.4 時間減となり、女性が 142.3 時間で前年より 1.2 時間減となった。男性を 100 としたときの女性の水準をみると、調査産業計では 86.6（以下男性比と表記）で前年と変わらなかった。（全国は男性比 80.9 で前年より 0.3 ポイント減）

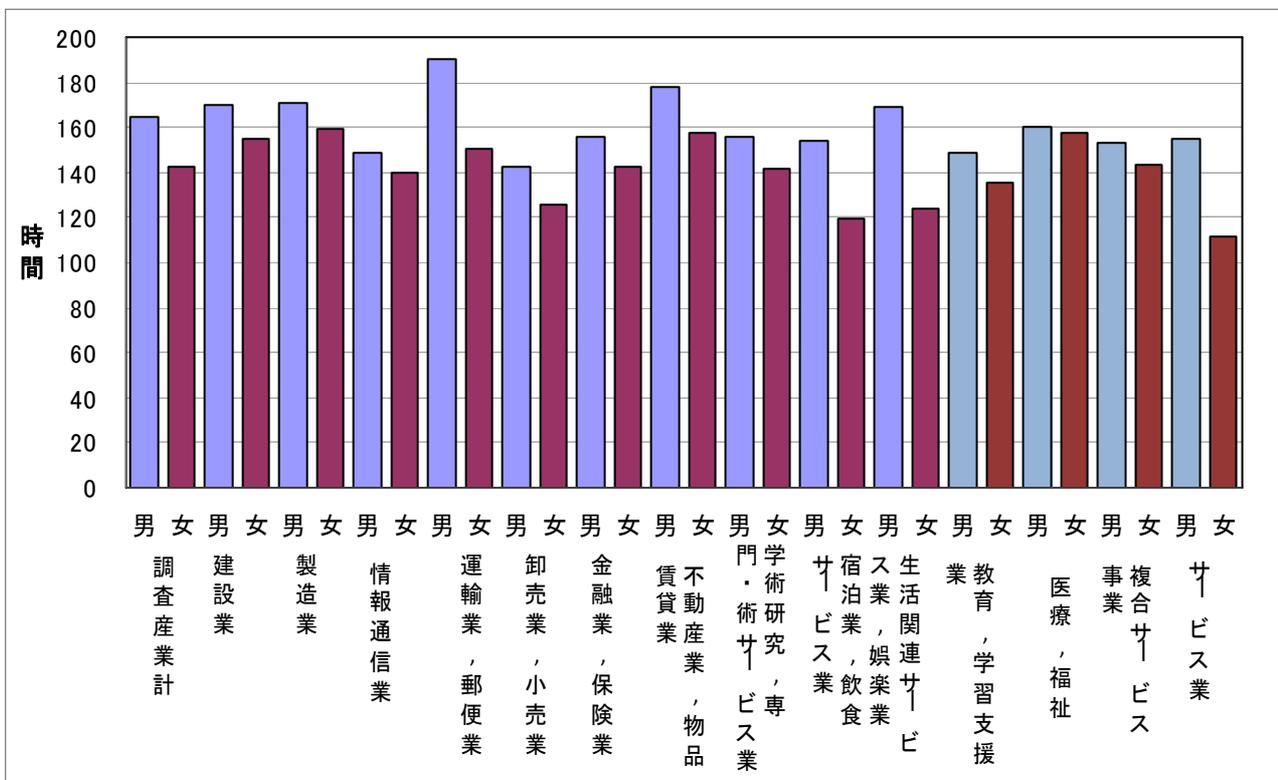
産業別にみると、男性は運輸業、郵便業が 190.3 時間で最も長かったほか、次いで不動産業、物品賃貸業が 177.5 時間、製造業が 171.2 時間と長かった。女性は製造業が 158.9 時間（男性比 92.8、全国 87.4）で最も長かったほか、次いで医療、福祉が 157.6 時間（男性比 98.4、全国 92.5）、不動産業、物品賃貸業が 157.3 時間（男性比 88.6、全国 83.9）と長かった。

また、男性は卸売業、小売業が 142.2 時間で最も短かったほか、次いで情報通信業が 148.6 時間、教育、学習支援業が 148.8 時間と短かった。女性は、サービス業（他に分類されないもの）が 111.7 時間（男性比 72.1、全国 77.4）と最も短かったほか、次いで、宿泊業、飲食サービス業が 119.1 時間（男性比 77.2、全国 72.8）、生活関連サービス業、娯楽業が 123.8 時間（男性比 73.4、全国 79.3）と短かった。

表10 産業別・男女別総実労働時間(事業所規模30人以上)

区 分	総 実 労 働 時 間					
	青森県		女性の 水準 (男=100)	全国		女性の 水準 (男=100)
	男	女		男	女	
	時間	時間		時間	時間	
調 査 産 業 計	164.4	142.3	86.6	161.9	131.0	80.9
建 設 業	169.6	154.6	91.2	175.1	152.9	87.3
製 造 業	171.2	158.9	92.8	167.8	146.7	87.4
情 報 通 信 業	148.6	140.1	94.3	164.6	145.4	88.3
運 輸 業 , 郵 便 業	190.3	150.1	78.9	181.2	136.1	75.1
卸 売 業 , 小 売 業	142.2	125.8	88.5	155.9	120.6	77.4
金 融 業 , 保 険 業	155.9	142.2	91.2	161.6	141.8	87.7
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	177.5	157.3	88.6	156.4	131.2	83.9
学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	155.5	142.0	91.3	160.4	141.8	88.4
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	154.2	119.1	77.2	134.0	97.6	72.8
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	168.6	123.8	73.4	154.4	122.5	79.3
教 育 , 学 習 支 援 業	148.8	135.7	91.2	134.5	120.4	89.5
医 療 , 福 祉	160.2	157.6	98.4	151.1	139.7	92.5
複 合 サ ー ビ ス 事 業	153.5	143.6	93.6	156.7	146.2	93.3
サ ー ビ ス 業	155.0	111.7	72.1	159.9	123.8	77.4

図6 総実労働時間の産業別及び男女別比較 (事業所規模 30人以上) 青森県



## 4 常用労働者の動き

### (1) 雇用について

常用労働者数は、調査産業計では 211,237 人（男 108,849 人、女 102,388 人）で、前年より 1,549 人減、前年比 0.7%減（全国 1.7%増）となった。

産業別では、製造業が 44,105 人（全産業に占める割合 20.9%、全国 24.0%）が最も多かったほか、次いで医療、福祉が 39,923 人（同 18.9%、全国 13.8%）、卸売業、小売業が 33,881 人（同 16.0%、全国 14.6%）と多かった。また、不動産業、物品賃貸業が 299 人（同 0.1%、全国 1.2%）と最も少なかったほか、次いで学術研究、専門・技術サービス業が 2,704 人（同 1.3%、全国 2.8%）、情報通信業が 3,373 人（同 1.6%、全国 4.4%）と少なかった。

男女別構成比をみると、男性の占める割合が最も高い産業は建設業が 94.1%（全国 88.6%）で、次いで運輸業、郵便業が 90.4%（全国 82.3%）、学術研究、専門・技術サービス業が 81.7%（全国 76.9%）と高かった。女性の占める割合が最も高い産業は医療、福祉が 79.2%（全国 74.3%）で、次いで卸売・小売業が 61.6%（全国 52.6%）、不動産業、物品賃貸業が 60.2%（全国 32.5%）、と高かった。

表 11 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比（事業所規模 30 人以上） 青森県

	常用労働者数(人)			産業別構成比(%)			男女別構成比(%)	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女
調査産業計	211,237	108,849	102,388	100.0	100.0	100.0	51.5	48.5
建設業	11,153	10,497	656	5.3	9.6	0.6	94.1	5.9
製造業	44,105	26,292	17,813	20.9	24.2	17.4	59.6	40.4
情報通信業	3,373	2,666	708	1.6	2.4	0.7	79.0	21.0
運輸業,郵便業	17,490	15,803	1,686	8.3	14.5	1.6	90.4	9.6
卸売業,小売業	33,881	13,027	20,854	16.0	12.0	20.4	38.4	61.6
金融業,保険業	6,513	2,699	3,814	3.1	2.5	3.7	41.4	58.6
不動産業,物品賃貸業	299	119	180	0.1	0.1	0.2	39.8	60.2
学術研究,専門・技術サービス業	2,704	2,209	495	1.3	2.0	0.5	81.7	18.3
宿泊業,飲食サービス業	6,666	2,765	3,902	3.2	2.5	3.8	41.5	58.5
生活関連サービス業,娯楽業	8,052	3,281	4,771	3.8	3.0	4.7	40.7	59.3
教育,学習支援業	12,609	5,998	6,612	6.0	5.5	6.5	47.6	52.4
医療,福祉	39,923	8,318	31,607	18.9	7.6	30.9	20.8	79.2
複合サービス事業	3,798	2,149	1,650	1.8	2.0	1.6	56.6	43.4
サービス業	18,369	11,081	7,287	8.7	10.2	7.1	60.3	39.7

表12 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比(事業所規模30人以上) 全国

区 分	常用労働者数(千人)			産業別構成比(%)			男女別構成比(%)	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女
調 査 産 業 計	26,149	15,268	10,881	100.0	100.0	100.0	58.4	41.6
鉱  業	8	7	1	0.0	0.0	0.0	87.3	12.7
建  設  業	912	808	104	3.5	5.3	1.0	88.6	11.4
製  造  業	6,269	4,594	1,675	24.0	30.1	15.4	73.3	26.7
電  気  ・  ガ  ス  業	220	191	29	0.8	1.2	0.3	86.8	13.2
情  報  通  信  業	1,141	881	260	4.4	5.8	2.4	77.2	22.8
運  輸  業 ,  郵  便  業	1,917	1,577	340	7.3	10.3	3.1	82.3	17.7
卸  売  業 ,  小  売  業	3,821	1,810	2,011	14.6	11.9	18.5	47.4	52.6
金  融  業 ,  保  険  業	860	437	424	3.3	2.9	3.9	50.7	49.3
不  動  産  業 ,  物  品  賃  貸  業	306	207	100	1.2	1.4	0.9	67.5	32.5
学  術  研  究 ,  専  門  ・  技  術  サ ー ビ  ス  業	719	553	166	2.8	3.6	1.5	76.9	23.1
宿  泊  業 ,  飲  食  サ ー ビ  ス  業	1,351	575	775	5.2	3.8	7.1	42.6	57.4
生  活  関  連  サ ー ビ  ス  業 ,  娯  楽  業	800	344	456	3.1	2.3	4.2	43.0	57.0
教  育 ,  学  習  支  援  業	1,677	917	760	6.4	6.0	7.0	54.7	45.3
医  療 ,  福  祉	3,599	923	2,675	13.8	6.0	24.6	25.7	74.3
複  合  サ ー ビ  ス  事  業	427	313	115	1.6	2.0	1.1	73.2	26.8
サ ー  ビ  ス  業	2,122	1,131	990	8.1	7.4	9.1	53.3	46.7

図7 常用労働者の産業別女性の割合(事業所規模30人以上) 青森県

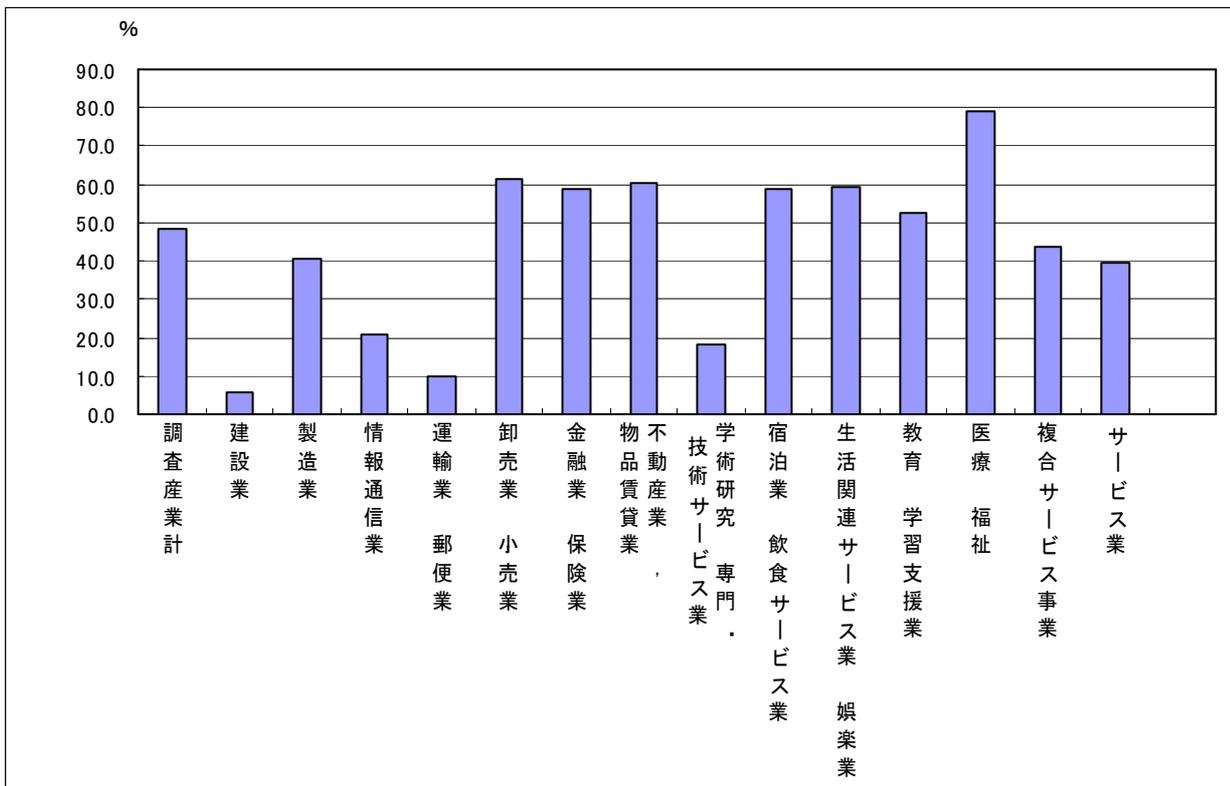


図8 常用労働者の産業別構成比（総数）（事業所規模30人以上）青森県

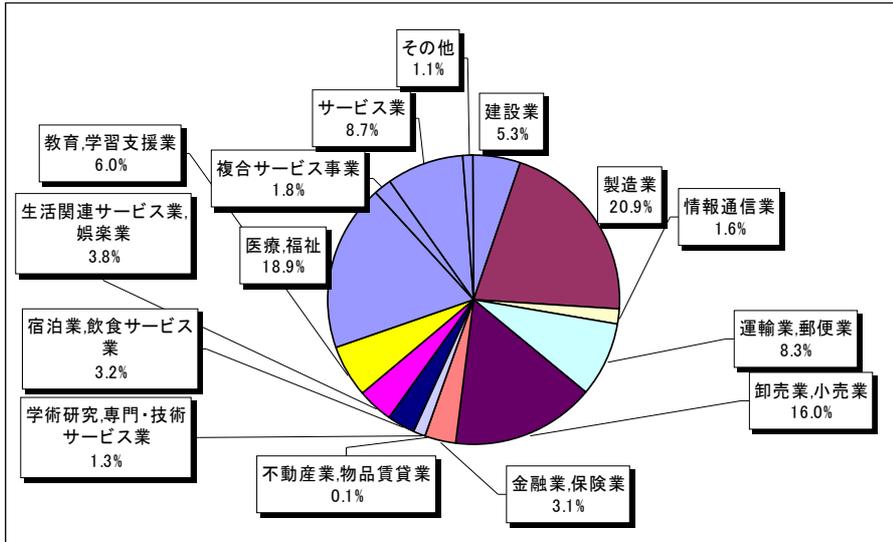


図9 常用労働者の産業別構成比（男）（事業所規模30人以上）青森県

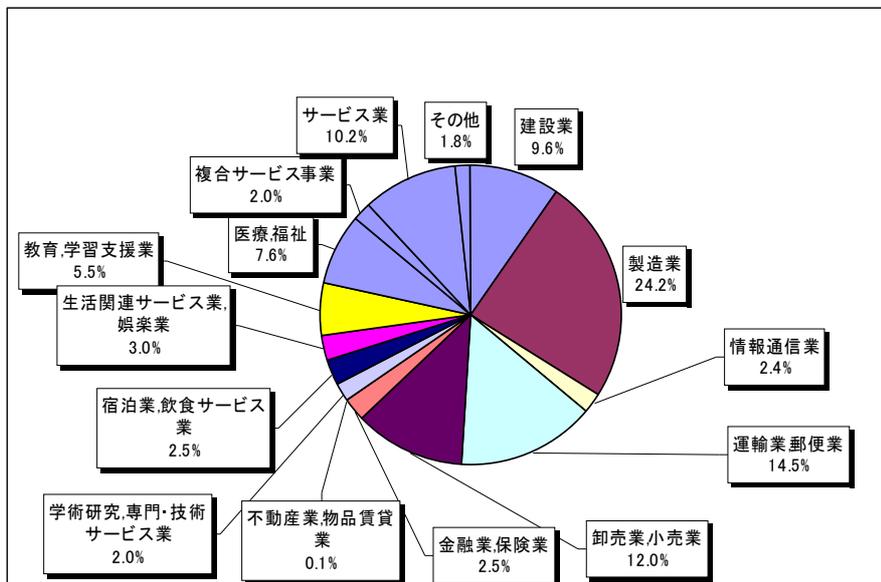
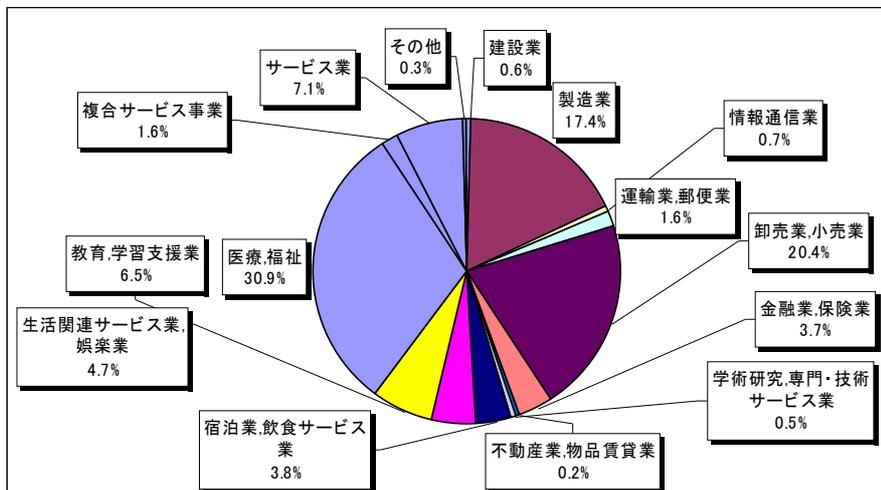


図10 常用労働者の産業別構成比（女）（事業所規模30人以上）青森県



(2) 労働異動について

常用労働者の異動状況をみると、調査産業計では入職率 1.93% (全国 1.74%) に対し、離職率は 1.95% (全国 1.79%) で、入職率が 0.02 ポイント下回った。

産業別にみると、入職率は宿泊業, 飲食サービス業が 4.15% (全国 3.38%) と最も高かったほか、次いで建設業が 3.14% (全国 1.14%)、生活関連サービス業, 娯楽業が 2.76% (全国 2.74%) と高かった。離職率では宿泊業, 飲食サービス業が 4.49% (全国 3.71%) と最も高かったほか、次いで建設業が 3.92% (全国 1.26%)、生活関連サービス業, 娯楽業が 2.80% (全国 3.02%) と高かった。

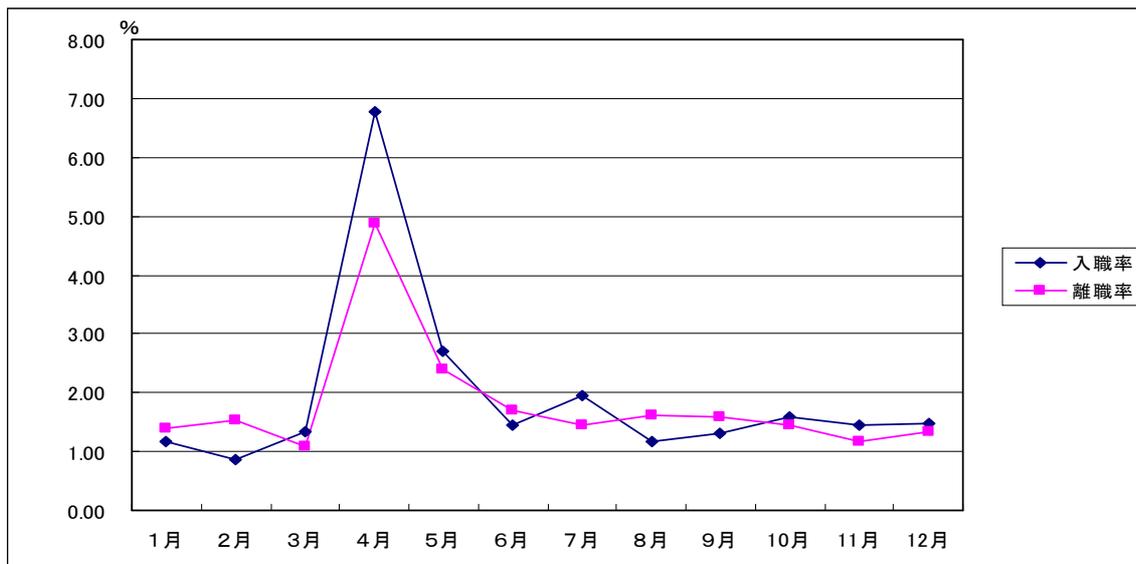
また、入職率と離職率の差を比較すると、入職率が離職率を上回った産業では、医療, 福祉が 0.75 ポイントと最も高かったほか、次いで学術研究, 専門・技術サービス業が 0.61 ポイント、運輸業, 郵便業が 0.31 ポイント上回った。離職率が入職率を上回った産業では、不動産業, 物品賃貸業が 1.52 ポイントと最も高かったほか、次いで建設業が 0.78 ポイント、卸売業, 小売業で 0.73 ポイント上回った。

表13 雇用及び労働異動率(事業所規模30人以上)

区 分	入 職 率		離 職 率		入職率－離職率	
	青森県	全 国	青森県	全 国	青森県	全 国
	%	%	%	%	ポイント	ポイント
調 査 産 業 計	1.93	1.74	1.95	1.79	△ 0.02	△ 0.05
建 設 業	3.14	1.14	3.92	1.26	△ 0.78	△ 0.12
製 造 業	1.20	1.09	1.19	1.17	0.01	△ 0.08
情 報 通 信 業	1.33	1.26	1.77	1.38	△ 0.44	△ 0.12
運 輸 業, 郵 便 業	1.39	1.56	1.08	1.56	0.31	0.00
卸 売 業, 小 売 業	1.48	1.52	2.21	1.67	△ 0.73	△ 0.15
金 融 業, 保 険 業	1.64	1.60	1.72	1.63	△ 0.08	△ 0.03
不 動 産 業, 物 品 賃 貸 業	0.71	1.79	2.23	1.82	△ 1.52	△ 0.03
学 術 研 究, 専 門・技 術 サ ー ビ ス 業	2.63	1.45	2.02	1.51	0.61	△ 0.06
宿 泊 業, 飲 食 サ ー ビ ス 業	4.15	3.38	4.49	3.71	△ 0.34	△ 0.33
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業, 娯 楽 業	2.76	2.74	2.80	3.02	△ 0.04	△ 0.28
教 育, 学 習 支 援 業	2.62	2.27	2.48	2.41	0.14	△ 0.14
医 療, 福 祉	2.40	1.86	1.65	1.62	0.75	0.24
複 合 サ ー ビ ス 事 業	1.42	1.62	1.74	1.83	△ 0.32	△ 0.21
サ ー ビ ス 業	1.98	2.87	1.80	2.86	0.18	0.01

注) 入(離)職率=当月入(離)職者数÷前月末労働者数×100

図 11 1年間の労働異動率の推移（調査産業計、事業所規模30人以上）青森県



(3) 就業形態別の動きについて

常用労働者に占めるパートタイム労働者の割合は、調査産業計では22.1%で、前年より0.4ポイント減（全国23.49%、前年より0.05ポイント増）となった。

産業別では、卸売業、小売業が61.4%（全国45.00%）と最も高かったほか、次いで宿泊業、飲食サービス業が53.1%（全国65.87%）、不動産業、物品賃貸業が37.8%（全国23.29%）と高かった。また、建設業が0.9%（全国1.94%）と最も低かったほか、次いで複合サービス事業が3.7%（全国8.66%）、学術研究、専門・技術サービス業が5.6%（全国7.04%）と低かった。

表14 パートタイム労働者比率（事業所規模30人以上）

区分	青森県		全国	
	比率	前年差	比率	前年差
	%	ポイント	%	ポイント
調査産業計	22.1	△ 0.4	23.49	0.05
建設業	0.9	△ 0.5	1.94	△ 0.12
製造業	12.4	0.1	11.18	△ 0.15
情報通信業	8.6	△ 0.2	5.05	△ 0.20
運輸業、郵便業	10.7	1.6	15.59	0.09
卸売業、小売業	61.4	0.0	45.00	△ 0.18
金融業、保険業	6.3	1.1	11.80	△ 0.33
不動産業、物品賃貸業	37.8	1.3	23.29	1.15
学術研究、専門・技術サービス業	5.6	1.2	7.04	0.41
宿泊業、飲食サービス業	53.1	△ 0.4	65.87	0.57
生活関連サービス業、娯楽業	37.0	0.2	47.13	0.42
教育、学習支援業	6.9	0.0	23.79	1.33
医療、福祉	11.0	0.5	21.80	0.16
複合サービス事業	3.7	0.3	8.66	△ 0.33
サービス業	29.3	△ 0.4	29.72	0.09

図 12 パートタイム労働者比率の推移（事業所規模 30 人以上）青森県

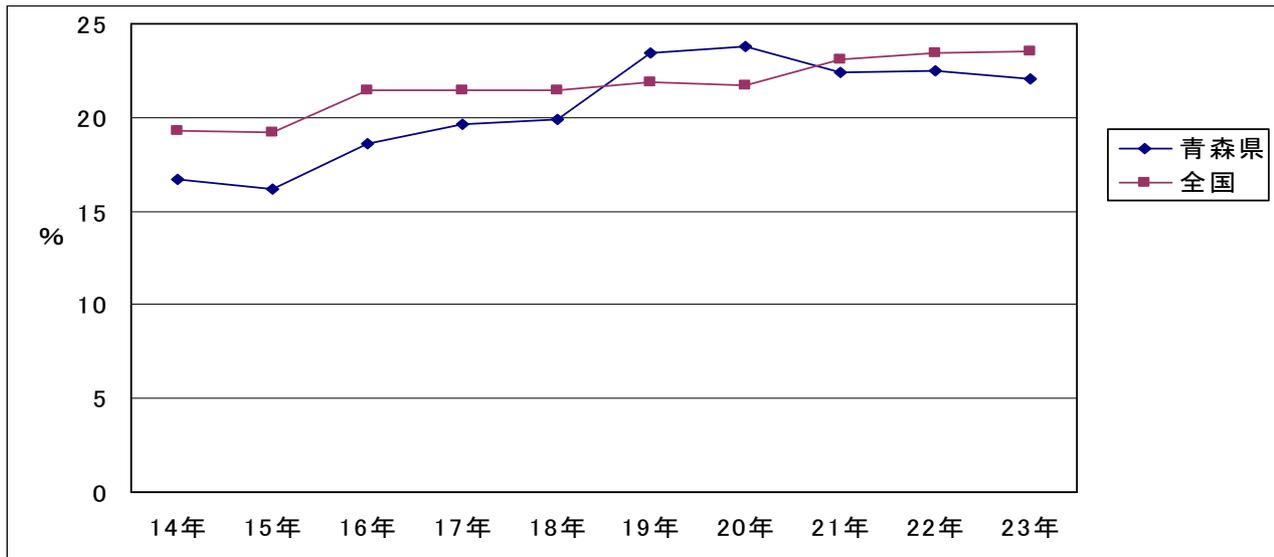


表 15 参考:就業形態別の比較(調査産業計、事業所規模30人以上)

区分	現金給与 総額	定期給与	特別給与	出勤日数	総実労働 時間	所定内労働 時間	所定外労働 時間	常用労働 者数	
	円	円	円	日	時間	時間	時間	人	
青森県	一般労働者	323,568	272,262	51,306	20.4	167.4	155.1	12.3	164,527
	パートタイム労働者	89,993	86,963	3,030	19.6	105.4	101.9	3.5	46,710
全国	一般労働者	441,079	349,953	91,121	19.7	165.3	150.8	14.5	20,007 (千人)
	パートタイム労働者	105,759	102,349	3,410	16.4	95.9	92.6	3.3	6,142 (千人)

## IV 特別調査結果の概要（事業所規模1～4人）

### 1 概況

平成23年7月に調査した常用労働者数1～4人の事業所の、賃金、労働時間及び雇用の概況は、次のとおりである。

(1) 一人平均定期給与額（7月分）は、170,613円で、前年より3,693円増となった。

特別給与（平成22年8月1日～平成23年7月31日）は176,354円で、前年より15,794円増となった。

(2) 一人平均出勤日数（7月分）は21.5日で、前年より0.7日減となった。通常日一日の実労働時間は7.1時間で、前年より0.1時間減となった。

(3) 常用労働者数（7月分）は19,404人で、前年より7,259人減となった。

※以降、7月分の一人平均の賃金、一日の労働時間、出勤日数と常用労働者数を表す。

ただし、特別給与は平成22年8月1日から平成23年7月31日までの1年間に特別に支払われた給与を表す。

表1 平成23年毎月勤労統計調査特別調査結果の概要（事業所規模1～4人）

区 分	青 森 県		全 国		水 準 全国=100
	実 数	前年差	実 数	前年差	
1 賃金					
定期給与	170,613 円	3,693 円	187,962 円	3,286 円	90.8
特別給与	176,354 円	15,794 円	191,014 円	6,320 円	92.3
2 労働時間数及び出勤日数					
一日の労働時間数	7.1 時間	△ 0.1 時間	7.1 時間	0.0 時間	
出勤日数	21.5 日	△ 0.7 日	20.6 日	△ 0.1 日	
3 雇 用					
労働者数	19,404 人	△ 7,259 人	2,206 千人	△ 43 千人	

注) ①この特別調査では指数を基にした前年比を算出していないため、前年差を記載している。

②特別給与はH22年8月1日～H23年7月31日までの1年間に特別に支払われた給与であるため、単純に定期給与(7月分)と合わせて現金給与総額とはならない。

表2 参考:特別調査結果の推移

	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
定期給与額(円)	174,432	181,495	178,245	171,036	174,357	166,048	172,899	166,920	170,613
特別給与額(円)	283,023	254,332	236,982	252,932	186,267	145,594	183,518	160,560	176,354
労働時間数(時間)	7.3	7.4	7.5	7.4	7.3	7.2	7.3	7.2	7.1
出勤日数(日)	22.4	22.6	22.6	22.4	22.6	22.8	22.7	22.2	21.5
常用労働者数(人)	24,575	22,565	30,274	30,320	25,279	23,571	26,285	26,663	19,404

## 2 賃 金

(1) 定期給与額は、調査産業計では170,613円で、前年より3,693円増（全国は187,962円、前年より3,286円増）となった。全国平均を100とした場合、青森県の水準は、調査産業計で90.8（以下全国対比と表記）となった。

産業別にみると、建設業が234,598円（全国対比94.6）と最も高かった。また、宿泊業、飲食サービス業が92,640円（全国対比84.7）と最も低かったほか、生活関連サービス業、娯楽業が127,770円（全国対比87.3）と低かった。

(2) 特別給与額は、調査産業計では176,354円で、前年より15,794円増（全国は191,014円、前年より6,320円増）となった。

産業別にみると、医療、福祉が197,744円（全国対比78.5）と高かったほか、卸売業、小売業が163,420円（全国対比90.6）と高かった。また、宿泊業、飲食サービス業が8,691円（全国対比33.1）と最も低かったほか、生活関連サービス業、娯楽業が33,529円（全国対比68.7）と低かった。

表3 給与の推移(事業所規模1～4人、調査産業計)

区 分	定期給与		特別給与		賃金水準(全国=100)		
	青森県	全 国	青森県	全 国	定期給与	特別給与	
	円	円	円	円			
実 額	平成16年	181,495	192,588	254,332	225,303	94.2	112.9
	平成17年	178,245	190,888	236,982	220,764	93.4	107.3
	平成18年	171,036	190,749	252,932	219,475	89.7	115.2
	平成19年	174,357	190,482	186,267	214,629	91.5	86.8
	平成20年	166,048	192,630	145,594	208,367	86.2	69.9
	平成21年	172,899	185,402	183,518	195,387	93.3	93.9
	平成22年	166,920	184,676	160,560	184,694	90.4	86.9
	平成23年	170,613	187,962	176,354	191,014	90.8	92.3

表4 産業別給与の比較(事業所規模1～4人)

区 分	定期給与		全国 =100	特別給与		全国 =100
	青森県	全 国		青森県	全 国	
	円	円	円	円		
調 査 産 業 計	170,613	187,962	90.8	176,354	191,014	92.3
建 設 業	234,598	247,913	94.6	154,404	153,584	100.5
製 造 業	163,564	204,914	79.8	63,697	176,189	36.2
卸 売 業 , 小 売 業	172,076	205,546	83.7	163,420	180,331	90.6
宿泊業、飲食サービス業	92,640	109,379	84.7	8,691	26,229	33.1
生活関連サービス業、娯楽業	127,770	146,423	87.3	33,529	48,825	68.7
医 療 , 福 祉	144,386	178,241	81.0	197,744	251,909	78.5

図1 産業別給与の全国対比（全国=100）事業所規模1～4人

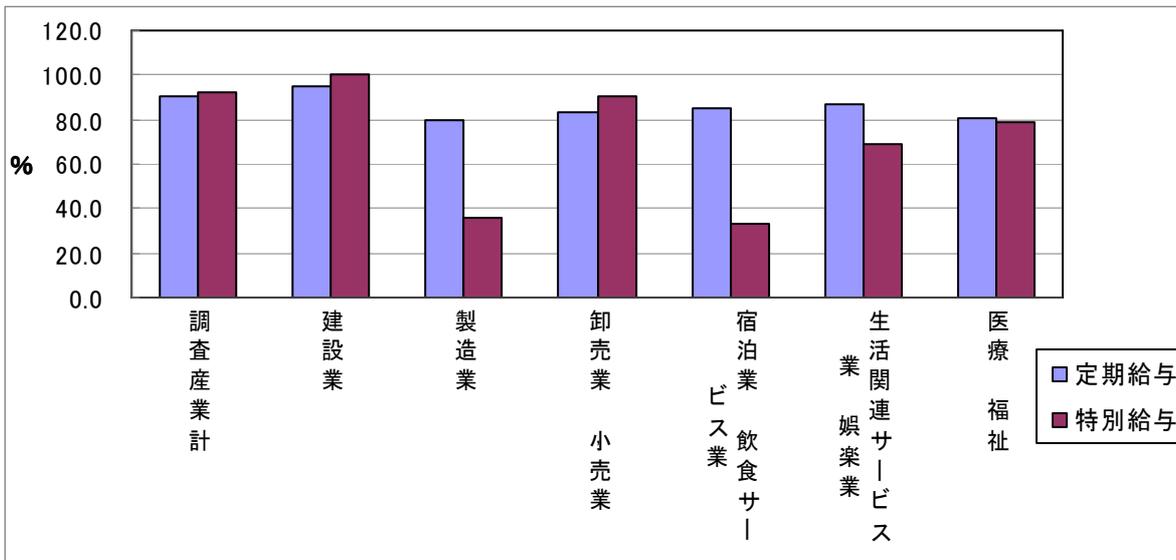
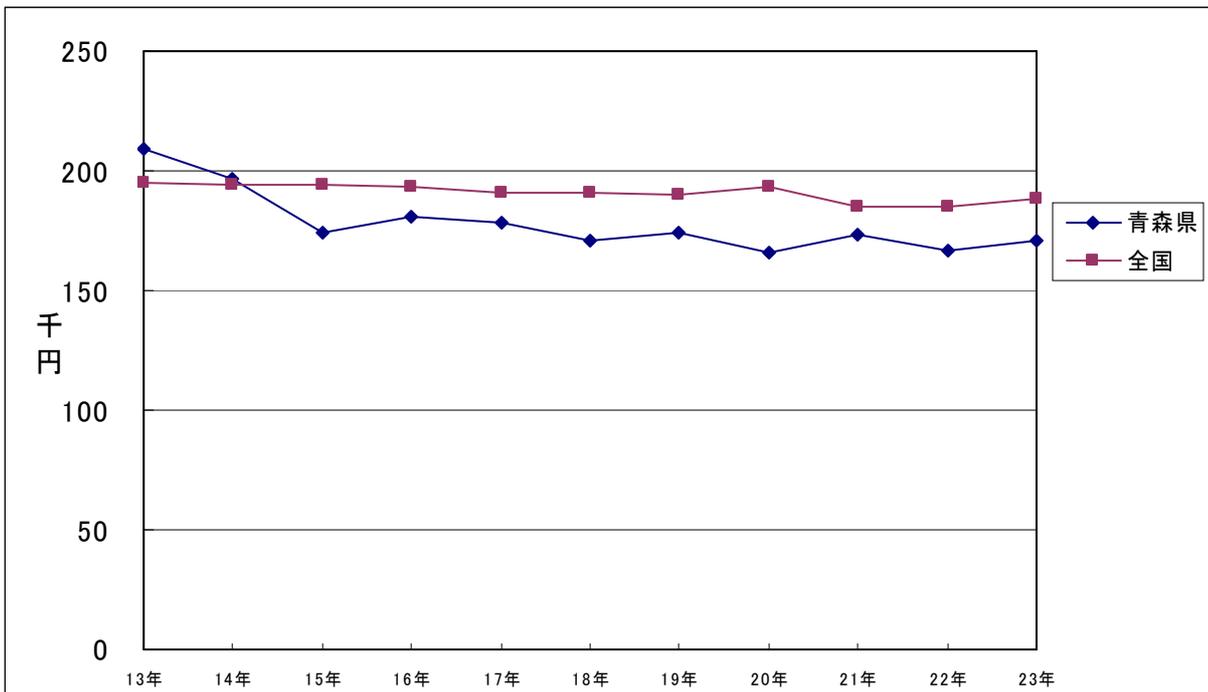


図2 定期給与額の推移（調査産業計）事業所規模1～4人



### (3) 男女別給与

定期給与額について、調査産業計で男性は228,254円で、前年より7,227円増となり、女性は126,856円で、前年より2,666円増となった。男性を100としたときの女性の水準をみると、調査産業計では55.6（以下男性比と表記）で、前年比0.6ポイント減となった。（全国は男性比53.3で前年比0.6ポイント減）

産業別にみると、男性は建設業が244,391円で最も高かったほか、次いで卸売業、小売業が230,661円と高かった。女性は建設業が166,945円（男性比68.3、全国106.1）で最も高かったほか、次いで医療、福祉が138,638円（男性比71.2、全国72.4）と高かった。

また、男性は宿泊業、飲食サービス業が152,618円で最も低かったほか、次いで生活関連サービス業、娯楽業が161,287円と低く、女性は宿泊業、飲食サービス業が79,942円（男性比52.4、全国47.9）で最も低かったほか、次いで製造業が114,410円（男性比63.0、全国47.9）と低かった。

男性比が最も大きい産業は生活関連サービス業、娯楽業が76.4（全国65.9）で、次いで医療、福祉が71.2（全国72.4）と大きかった。男性比が最も小さい産業は、宿泊業、飲食サービス業が52.4（全国47.9）で、次いで卸売業、小売業が54.4（全国54.4）と小さかった。

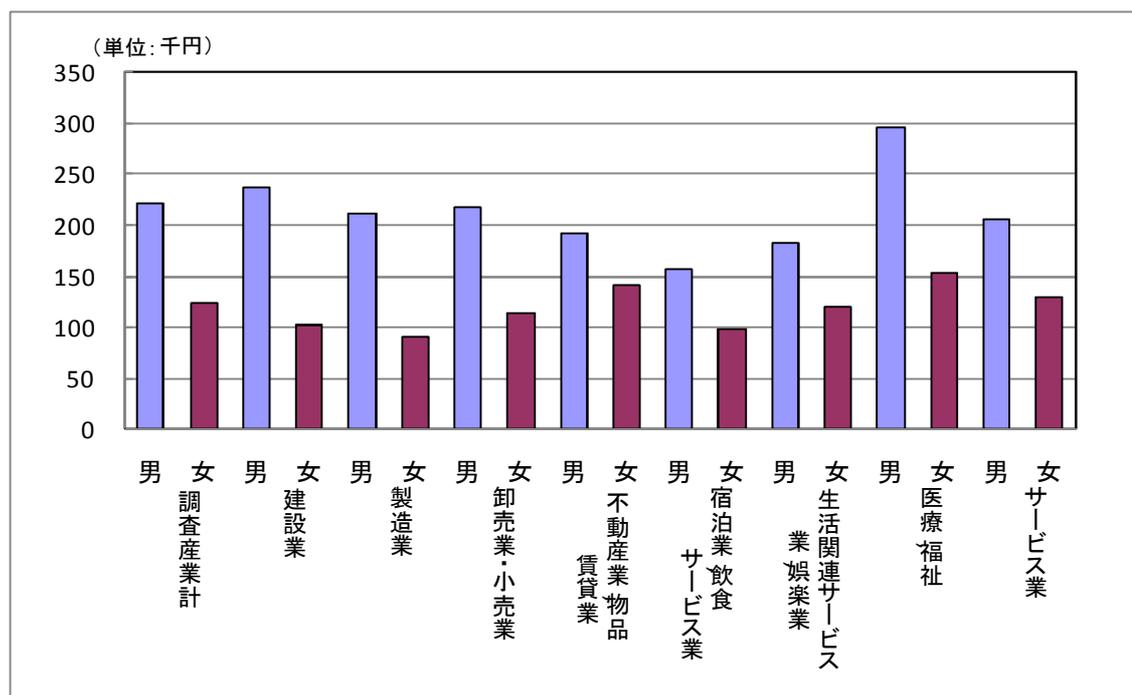
表5 産業別・男女別給与(事業所規模1～4人) 青森県

区 分	定 期 給 与		女性の水準 (男=100)	特 別 給 与		女性の水準 (男=100)
	男	女		男	女	
	円	円		円	円	
調 査 産 業 計	228,254	126,856	55.6	262,482	109,632	41.8
建 設 業	244,391	166,945	68.3	155,791	145,275	93.2
製 造 業	181,512	114,410	63.0	84,580	11,459	13.5
卸 売 業 , 小 売 業	230,661	125,483	54.4	246,609	98,112	39.8
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	152,618	79,942	52.4	16,237	7,514	46.3
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	161,287	123,200	76.4	66,597	28,939	43.5
医 療 , 福 祉	194,683	138,638	71.2	106,953	207,878	194.4

表6 産業別・男女別給与(事業所規模1～4人) 全国

区 分	定 期 給 与		女性の水準 (男=100)	特 別 給 与		女性の水準 (男=100)
	男	女		男	女	
	円	円		円	円	
調 査 産 業 計	253,593	135,046	53.3	266,638	133,184	49.9
建 設 業	138,922	147,362	106.1	174,606	78,986	45.2
製 造 業	258,145	123,696	47.9	240,528	77,346	32.2
卸 売 業 , 小 売 業	254,723	138,651	54.4	287,356	107,270	37.3
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	174,715	83,767	47.9	53,707	15,977	29.7
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	197,838	130,416	65.9	76,794	39,827	51.9
医 療 , 福 祉	232,989	168,748	72.4	225,788	256,129	113.4

図3 産業別・男女別定期給与額の比較（事業所規模1～4人） 青森県



### 3 労働時間と出勤日数

#### (1) 労働時間

通常日1日の実労働時間数は、調査産業計では7.1時間、前年より0.1時間減となり、全国の7.1時間と同じであった。

産業別では、建設業が7.8時間（全国7.6時間）と最も長かったほか、次いで卸売業、小売業が7.5時間（全国7.2時間）と長かった。また、宿泊業、飲食サービス業が5.9時間（全国6.1時間）と最も短かったほか、生活関連サービス業、娯楽業が6.8時間（全国7.2時間）と短かった。

#### (2) 出勤日数

出勤日数は、調査産業計では21.5日、前年より0.7日減となり、全国の20.6日より0.9日多かった。

産業別にみると、生活関連サービス業、娯楽業が23.0日（全国21.0日）と最も多かったほか、次いで製造業が22.4日（全国20.8日）と多かった。また、医療、福祉が20.0日（全国20.3日）と最も少なかったほか、次いで宿泊業、飲食サービス業が20.7日（全国19.1日）と少なかった。

表7 実労働時間数及び出勤日数の推移(事業所規模1~4人、調査産業計)

区 分	実労働時間数			出勤日数			
	青森県	全 国	青森-全国	青森県	全 国	青森-全国	
	時間	時間	時間	日	日	日	
実 数	平成16年	7.4	7.2	0.2	22.6	21.4	1.2
	平成17年	7.5	7.2	0.3	22.6	21.1	1.5
	平成18年	7.4	7.2	0.2	22.4	21.1	1.3
	平成19年	7.3	7.2	0.1	22.6	21.1	1.5
	平成20年	7.2	7.2	0.0	22.8	21.2	1.6
	平成21年	7.3	7.1	0.2	22.7	20.8	1.9
	平成22年	7.2	7.1	0.1	22.2	20.7	1.5
	平成23年	7.1	7.1	0.0	21.5	20.6	0.9

表8 産業別実労働時間数及び出勤日数の全国対比(事業所規模1~4人)

区 分	実労働時間数			出勤日数		
	青森県	全 国	青森-全国	青森県	全 国	青森-全国
	時間	時間	時間	日	日	日
調 査 産 業 計	7.1	7.1	0.0	21.5	20.6	0.9
建 設 業	7.8	7.6	0.2	21.9	21.6	0.3
製 造 業	7.2	7.2	0.0	22.4	20.8	1.6
卸 売 業 , 小 売 業	7.5	7.2	0.3	22.0	21.3	0.7
宿泊業,飲食サービス業	5.9	6.1	△ 0.2	20.7	19.1	1.6
生活関連サービス業,娯楽業	6.8	7.2	△ 0.4	23.0	21.0	2.0
医 療 , 福 祉	7.1	6.8	0.3	20.0	20.3	△ 0.3

#### 4 常用労働者の動き

常用労働者数は、調査産業計では19,404人(男8,373人、女11,030人)で、前年より7,259人減となった。

産業別では、卸売業,小売業が5,205人(全産業に占める割合26.8%、全国28.8%)と最も多かったほか、次いで宿泊業,飲食サービス業が2,891人(同14.9%、全国10.8%)と多かった。また、製造業が935人(同4.8%、全国8.8%)と最も少なかったほか、次いで医療,福祉が1,842人(同9.5%、全国9.0%)と少なかった。

男女別構成比をみると、男性の占める割合が最も高い産業は建設業が87.4%(全国78.0%)で、次いで製造業が73.3%(全国61.0%)と高かった。また、女性の占める割合が最も高い産業は医療,福祉が89.7%(全国85.4%)で、次いで生活関連サービス業,娯楽業が88.2%(全国76.4%)と高かった。

表9 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比(事業所規模1~4人) 青森県

区 分	常用労働者数(人)			産業別構成比(%)			男女別構成比(%)	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女
調 査 産 業 計	19,404	8,373	11,030	100.0	100.0	100.0	43.2	56.8
建 設 業	2,447	2,138	309	12.6	25.5	2.8	87.4	12.6
製 造 業	935	685	250	4.8	8.2	2.3	73.3	26.7
卸 売 業 , 小 売 業	5,205	2,306	2,899	26.8	27.5	26.3	44.3	55.7
宿泊業,飲食サービス業	2,891	505	2,386	14.9	6.0	21.6	17.5	82.5
生活関連サービス業,娯楽業	2,036	240	1,796	10.5	2.9	16.3	11.8	88.2
医 療 , 福 祉	1,842	189	1,653	9.5	2.3	15.0	10.3	89.7

表10 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比(事業所規模1~4人) 全国

区 分	常用労働者数(千人)			産業別構成比(%)			男女別構成比(%)	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女
調 査 産 業 計	2,206	943	1,053	100.0	100.0	100.0	42.7	47.7
建 設 業	214	167	47	9.7	17.7	4.5	78.0	22.0
製 造 業	195	119	76	8.8	12.6	7.2	61.0	39.0
卸 売 業 , 小 売 業	636	254	382	28.8	26.9	36.3	39.9	60.1
宿泊業,飲食サービス業	239	67	172	10.8	7.1	16.3	28.0	72.0
生活関連サービス業,娯楽業	195	46	149	8.8	4.9	14.2	23.6	76.4
医 療 , 福 祉	198	29	169	9.0	3.1	16.0	14.6	85.4

図4 常用労働者の産業別女性の割合(事業所規模1~4人) 青森県

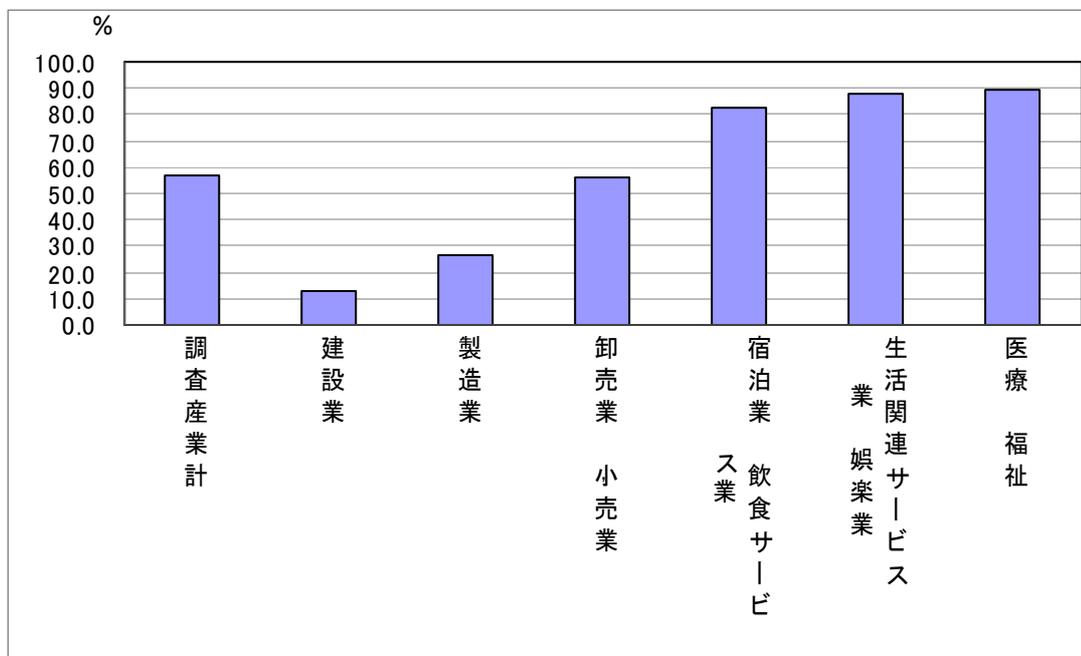


図5 常用労働者の産業別構成比（総数）（事業所規模1～4人）青森県

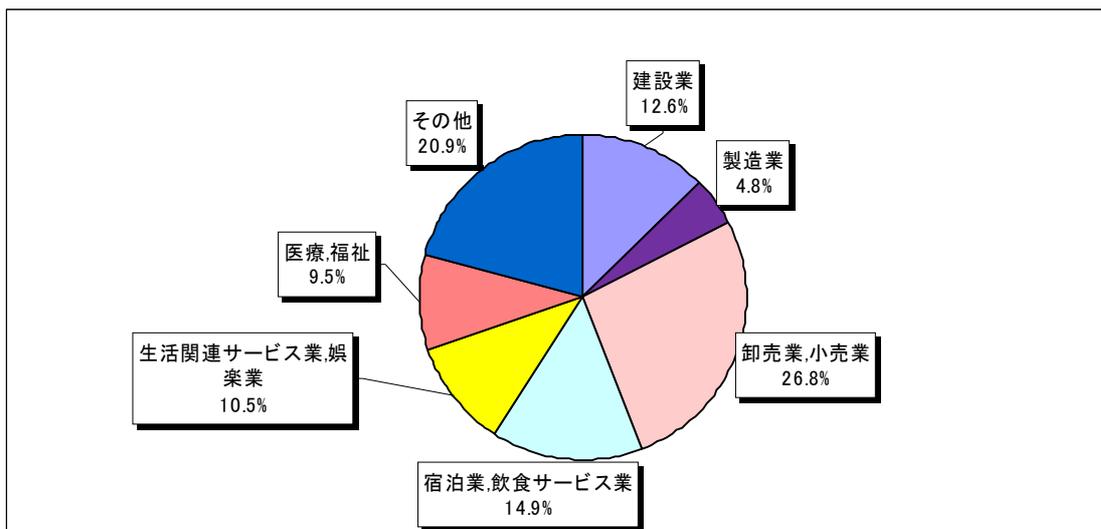


図6 常用労働者の産業別構成比（男）（事業所規模1～4人）青森県

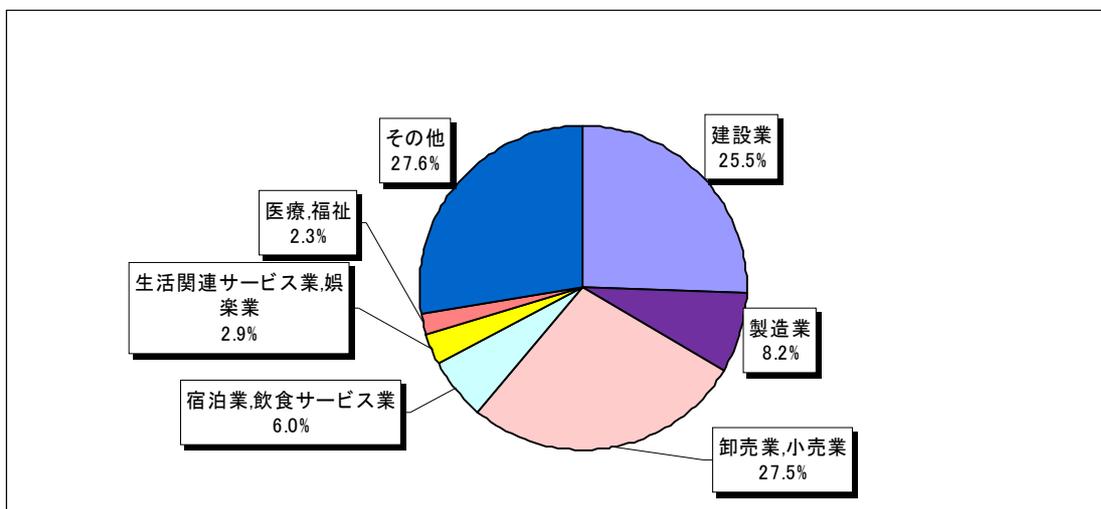


図7 常用労働者の産業別構成比（女）（事業所規模1～4人）青森県

